

GO GO 農大

2022
10月号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞

スポーツ大会

10月5日、四国4県の農大生がスポーツ競技を通じて相互の理解と親睦を深め、連帯と協調の精神を養うことを目的に、令和4年度四国地区農学連スポーツ大会香川大会が観音寺市総合運動公園で3年ぶりに開催されました。

徳島農大からは、軟式野球1チーム、バレーボール、バドミントン及び卓球が各2チーム参加しました。試合では、普段控えめな学生の活躍や声出しなど新たな一面も見られた他、バドミントンでは徳島Aチームがチームワークと体育での鍛錬の成果を大いに発揮し、みごと準優勝に輝きました！運営面では、四国農学連役員として市川副会長が閉会式、牧本体育委員がキャプテン会議でそれぞれの役割を担うとともに、学生のみで審判を行う卓球では、競技運営校としてスムーズな進行に努め、開催校（香川農大）から感謝されました。

また、学生には開催目的に加えて、



ユニフォームの洗濯や競技別打ち合わせなどを通じて、事前準備（段取り）の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。

来年は徳島大会です。PDCAを実践して、実り多い大会としましょう！

農業・6次産業巡見

9月末から10月にかけて2年次生が生産コース、6次コースそれぞれにチームを決めて、県内の先進的な農業法人へ視察に行ってきました。

～6次産業ビジネスコース～

9月30日、佐那河内村の「山神果樹薬草園」を視察。「山神果樹薬草園」は、東京都墨田区にあり、石けんやスキンケア化粧品を製造販売する「松山油脂」が開いた農園と、それに伴う施設です。お洒落なカフェスペースで担当者から概要説明があり、2グループに分かれて工場とほ場の案内をしてもらいました。自然栽培のほ場や、「ペラトリーチエ」という日本ではここだけの精油抽出法や、残渣のプルプからアルコールを造る方法など、環境に優しい循環型の取組は、6次産業ビジネスのお手本のようにでした。



～農業生産技術コース～

10月21日、土成町の「アイ・エス・フーズ徳島株式会社」を訪問しました。



広い作業スペースでは、スピーディな出荷作業が行われていました

今回の巡見のテーマは、「GAPを実践している先進経営体」です。

酒井代表取締役から同社の取組内容を、担当部長からGAPの取組について、それぞれお話をいただきました。

その後、青ネギの出荷調整場所や冷蔵庫、そして資材倉庫を御案内いただきました。

参加した学生は、酒井取締役の若さあふれる力強い将来ビジョンや、新しい広い作業スペース、それに整理整頓された資材の様子に感銘を受け、これからの活動に生かせる部分はないかと考えている様子でした。